

【今週の注目疾患】

流行性耳下腺炎

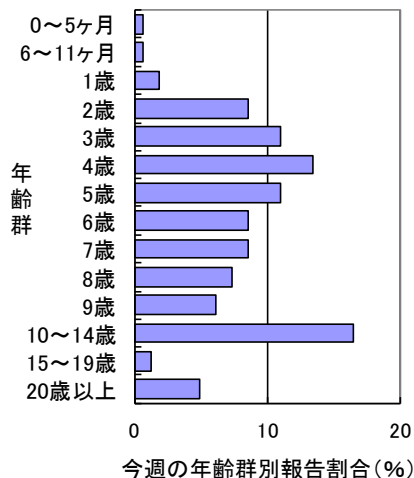
2016年15週の県全体の定点当たり報告数は、14週の0.97から増加し1.22となった。過去5年の同時期と比較し多く、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、16保健所中9保健所管内で増加し、海匝(13.50)、山武(4.67)、印旛(1.56)が多い。

2016年15週に報告された164例の性別は、男性82例(50.0%)、女性82例(50.0%)で、年齢群別では、3～5歳が58例で35.4%を占めていた。

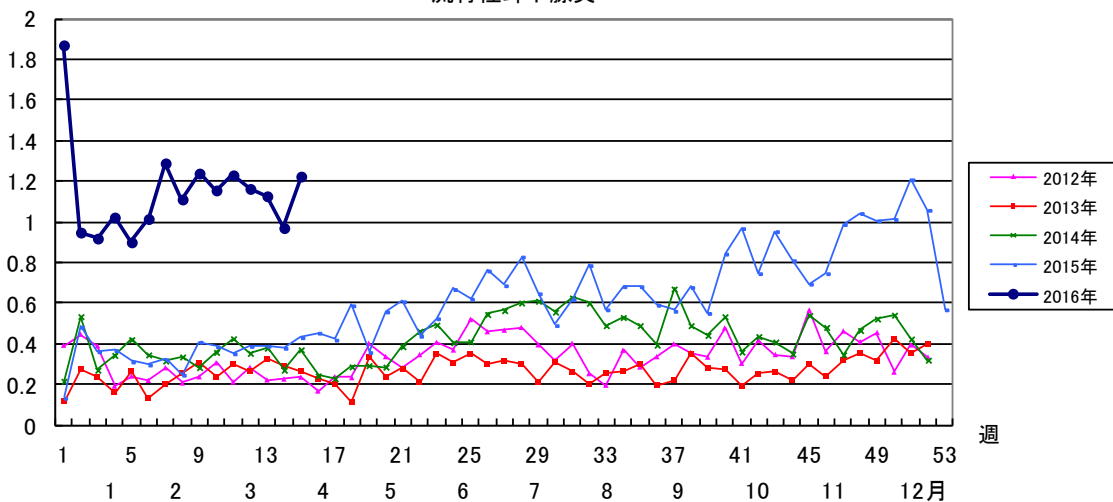
2016年1～15週に無菌性髄膜炎として報告された23例の検査結果は、ムンプスウイルス5例、陰性2例、未記載16例であった。

流行性耳下腺炎



定点当たり報告数

流行性耳下腺炎



流行性耳下腺炎

□第11週 □第12週 □第13週 □第14週 ■第15週

